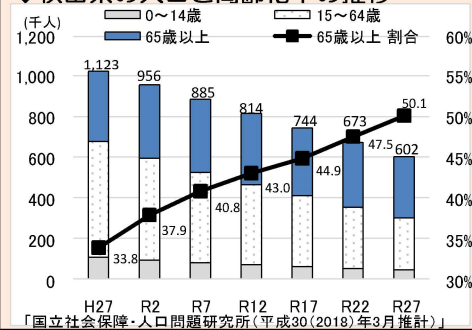


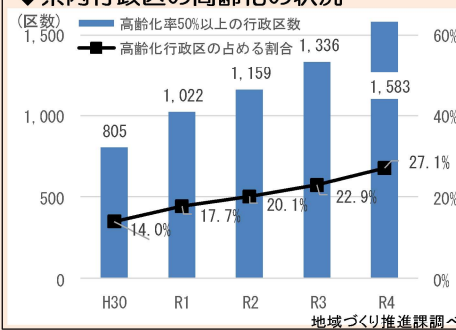
# 令和5年度 地域づくり推進課の概要について

## 地域の現状

### ◆秋田県の人口と高齢化率の推移

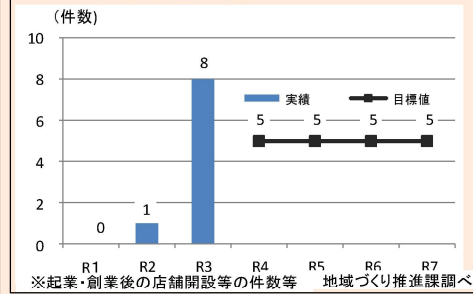


### ◆県内行政区の高齢化の状況

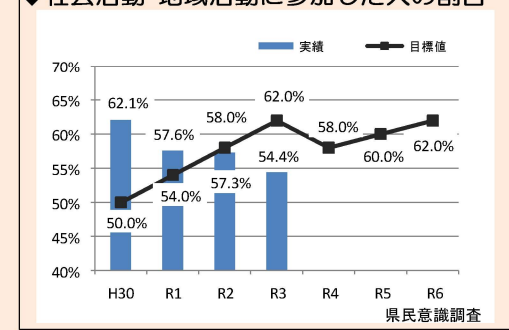


## 数値目標 (新秋田元気創造プラン)

### ◆若者による秋田県の活性化や地域貢献に資する取組件数※



### ◆社会活動・地域活動に参加した人の割合



## 課題

◆地域の活性化等に向けた関係人口の拡大が必要

◆伸び悩む若者の活躍

◆集落機能の低下

◆多様化・複雑化する地域課題への従来型対応の限界

◆適切な管理が行われていない空き家の増加

## 戦略4 未来創造・地域社会戦略

### ◆関係人口の拡大

- 新**首都圏等在住者との交流等を通じた関係人口の受入態勢の整備
  - ・地域と関係人口が関わる魅力ある様々なコンテンツを「あきたの物語」として見える化
  - ・地域と関係人口との交流会の開催
- 首都圏等で活動する民間団体による関係人口の拡大に向けた取組への支援

### ◆若者のチャレンジへの支援

- 高校生等が主体的に地域と関わる取組への支援
  - ・高校生や大学生等が地域を主体的に考え、行動するための意識醸成やきっかけづくりを実施
- 新**若者がアイデアを実現するために必要なスキルを身につける環境の整備
  - ・意欲ある若者の仲間づくりやスキルアップの場の提供
  - ・同じ志を持つもの同士による実践活動の展開等
- 拡**夢の実現を目指す若者の戦略的な取組への支援
  - ・若者ならではの斬新な発想による先駆的な取組の支援
  - ・夢の実現に向けた専門家による伴走支援の実施

### ◆地域住民が主体となった地域コミュニティづくり

- 拡**持続可能な集落対策の推進
  - ・人口減少下においても持続可能な地域コミュニティの形成に向けた住民や女性主体の取組への支援
- 地域住民自ら取り組む「元気ムラ」活動の推進
  - ・県内の集落等が一堂に会した大交流会の開催
  - ・山菜等の地域資源を活用したGBビジネスの活動体制強化と新規参画集落に対する立ち上げ支援

### ◆多様な主体による協働の推進

- 協働による地域づくりの推進
  - ・市民活動サポートセンターを中心とした市民活動の推進
  - ・各サポートセンターの連携強化
  - ・市民活動に関する情報発信
  - ・県民提案型による協働実践モデルの創出

## 基本政策2 生活環境

### ◆空き家対策の推進

#### ○空き家の増加抑制や利活用の促進

- ・空き家相談会の開催
- ・メディアを活用した普及啓発
- ・市町村職員向け困難事案等対応力向上研修の実施
- ・空き家対策連絡会議の運営

## 1) 県市町村連携支援体制強化事業

- ・持続可能な地域づくりを進めていく上で、地域の様々な団体等が参画した地域運営組織（RMO）の形成が有効であり、行政組織も分野を横断した支援が必要となることから、「秋田県地域コミュニティ政策推進協議会」の担当課以外の福祉や農林などの担当者も対象とした研修を開催する

### ①ファシリテーション研修

- ・地域の課題等を話し合う場合、ワークショップを取り入れるケースが多くなっており、話し合いをスムーズに進めるためのファシリテーション技術や計画づくりを行う上で効果的なPCM手法等について、対面で研修を実施した
- 実施時期 令和5年4月～11月（全4回）
- 講師 秋田ファシリテーション事務所（平元美沙緒さん）



PCM手法



グラフィックレコーディング

### ②地域づくり支援スキルアップ研修

【地域運営組織の必要性・役割・具体例など】

- ・令和4年度に引き続き、地域づくりを進めていく上での支援スキルを向上していくための研修を実施する
- ・令和5年度は、県や市町村職員の他に、地区センター長や集落支援員など、様々な分野の方が参加している
- 実施時期 令和5年8月～10月（全3回）
- 講師 都岐沙羅パートナーズセンター（斎藤主税さん）



講師より事例紹介



ワークショップでの発表

## 1) 県市町村連携支援体制強化事業 (続き)

### ③地域づくり支援スキルアップ研修

【地域コミュニティにおける公共交通との連携】

- ・今年度を実施した地域づくりに関するアンケートや研修参加者などからの市町村ニーズを踏まえ、特定の分野に絞った研修を実施し、各市町村での具体的な事業展開を後押ししていく

○実施時期 令和6年2月(全1回)

○講師 特定NPO法人  
いわて地域づくり支援センター  
(若菜千穂さん)

### ④地域づくり支援スキルアップ研修

【町内会等のデジタル化(仮)】

- ・若い世代への情報発信に有効な、町内会等のデジタル化について、その必要性や進める上での行政からのアプローチ方法などを中心に、セミナーとワークショップを予定している

○実施時期 未定

○講師 未定

#### ◆活動事例のイメージ



送迎サービス

地域住民の移動を支える送迎サービスを始めた。



特産品の生産・地域住民の活躍の場づくり

地域の特産品であるシントウの選果場を開設した。地域住民の活躍の場・健康づくりにもつながっている。



子育て支援

地域の交流施設で、保育サービスや子ども食堂、学習支援等を行っている。



高齢者交流サービス

地域の高齢者が集まれるサロンや食事会を、定期的に行っている。

《参考》地域運営組織に関する実態把握調査資料より

## 2) 地域づくり支援アドバイザー派遣事業

### < 事業概要 >

- ・コミュニティ生活圏形成事業の横展開への支援
- ・地域運営組織の形成に向けた支援
- ・地域運営組織等が取り組む地域づくり活動に対する助言等

### < 事業スキーム >

- ・市町村からアドバイザー派遣申請のあった地域に対して、県から業務委託された事業者が県内外の専門家をアドバイザーとして派遣する
- ・派遣するアドバイザーは地域の実情に応じて選定することとし、県と市町村、委託先の協議により決定する



地域で移動しやすい仕組みをつくれないうだろうか？



女性や若い人たちが参加しやすい仕組みをどうやって作ったらよいだろうか？

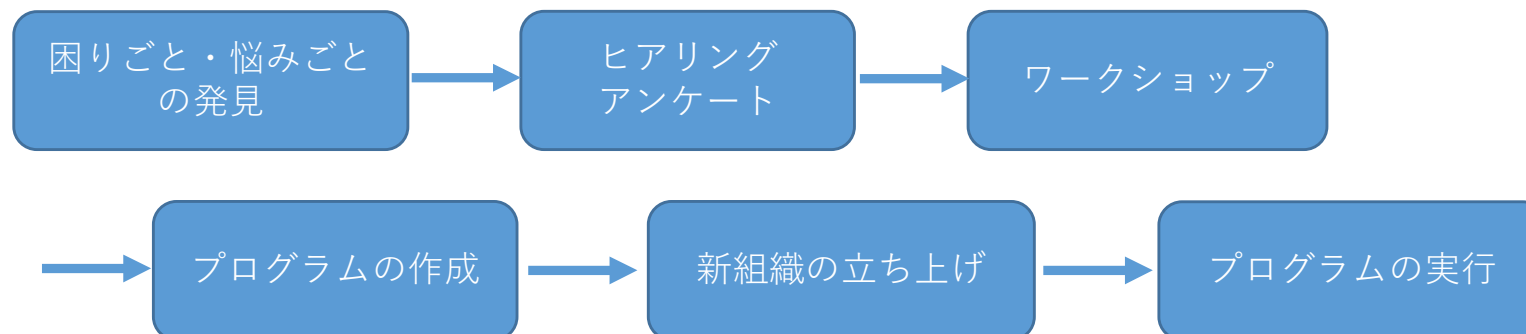


## 2) 地域づくり支援アドバイザー派遣事業（続き）

### < 令和5年度派遣地域 >

- ・ 八峰町岩館
- ・ 小坂町川上
- ・ 潟上市湖岸
- ・ 横手市山内
- ・ にかほ市釜ヶ台
- ・ 湯沢市須川、三梨、山田
- ・ 三種町鹿渡
- ・ 男鹿市北浦、脇本、船越、五里合、男鹿中、戸賀、椿
- ・ 横手市ほろわ、十文字西、金沢

### < 派遣のフロー図 >



アドバイザーによる  
住民ヒアリング  
(潟上市湖岸)



全住民アンケートの結果  
により実現した  
コミュニティ食堂  
(小坂町川上)

### 3) 地域運営モデル支援事業

#### < 事業概要 >

- ・地域運営組織等が地域課題の解決に向けて行う、廃校舎や空き家などの既存ストックを有効活用する取組や、企業や団体との連携により課題解決を図る取組など、他地域のモデルとなる先進的な取組を支援する

#### < 補助率等 >

- ・補助率 2／3
- ・限度額 200万円（事業費ベース 300万円）
- ・予算額 400万円（採択件数 2件程度）→令和5年7月時点 2件（秋田市、上小阿仁村）
- ・補助先 地域運営組織等、市町村（※）  
※令和5年度より地域運営組織等と企業や団体との連携事業の場合、市町村からの委託事業も対象とする

#### < 採択事例 > ①河辺地域交流会「縁」

- ・地域住民から譲渡を受けた古民家を地域活動の拠点として整備し、地域内外の交流と関係人口創出の場とした。



#### < 採択事例 > ②上小阿仁村社会福祉協議会

- ・空きスペースを村民に開放してふれあい食堂を開設したほか、伝統行事の継承を目的としたワークショップの開催などにより多世代の村民がにぎわう交流拠点とした。



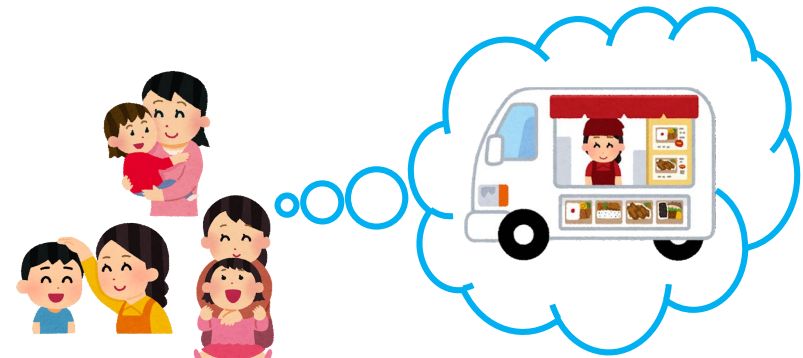
## 4) 未来をつくるロカジョーサークル応援事業（R5年度新規）

### <事業内容>

- ・集落等における地域活動について女性の視点から生まれる新たな活動へのアプローチやネットワークづくりを支援する。



地域の文化を生かしながら  
他世代が行き交うマルシェを開催したい



グループになって、  
子育て中の女性が活躍できる場所を作りたい

### <実施地域（フィールド）>

- ・女性の考え方やスキルを生かした地域活動が期待される集落等

### <対象者>

- ・地域活動に関心のある概ね20代～40代の女性

## 4) 未来をつくるロカジョサークル応援事業（続）

R5実績	能代市	仙北市	横手市
事業参加者	会社員・市職員など 9名	会社員・主婦など 10名	会社員・看護師・講師など 8名
交流会の開催	9月～10月 3回	9月～10月 3回	8月～11月 3回
活動の実践	「能代っぽい新商品を 考える会」 ➢ 12月10日(日) ・試作品を作製してクリスマスマーケットに出展	「おしごと体験 キッズマルシェ」 ➢ 12月16日(土) ・子どもたちが地元の仕事を体験	「親子でプチクリスマス会」 ➢ 12月16日(土) ・イラストの塗り絵、フラワーアレンジメント、親子写真のプレゼント等
	「パンケーキ in the school」 ➢ 12月7日(木) ・藤里学園の小学生が市内出身のパティシエとパンケーキ作りを体験	「旧民宿建物・敷地の利活用」 ➢ R6年度予定 ・12月21日(木)、2月8日(木)に勉強会	



交流会（横手市）



実践活動（能代市）



実践活動（仙北市）



実践活動（横手市）



報告会（仙北市）